

須原終末処理場脱水機向け給水設備更新工事 特記仕様書

第1節 一般事項

1. 1 適用

本仕様書は以下の工事に適用する。

工事番号：下工単 R6-56

工事名称：須原終末処理場脱水機向け給水設備更新工事

1. 2 工事範囲

以下の通りとする。

工事箇所：魚沼市 須原 地内（別添、位置図のとおり）

工事日数：100 日間

工事概要：給水ポンプ更新 N=1 台（別添、機械設備仕様書のとおり）

給水配管更新 1 式（別添、配管図のとおり）

1. 3 材料確認

請負者は、本工事に関わる当該給水設備の更新に先立ち、材料確認書を監督員に提出するものとする。

1. 4 試験（試運転および調整）

（1）現地において試運転および調整を実施し、当該給水ポンプが正常に稼働していることを確認する。その際は監督員に立会を求めること。

（2）上記試験結果は、完成図書内にまとめること。

1. 5 材料保管

工事の竣工までの期間、機器および材料の保管の責任は請負者にあるものとする。

1. 6 軽微な変更

本工事に伴う構造物および機器配置等の関係で生じる軽微な変更は、請負金額に増減なく施工すること。

1. 7 製品保証

明らかに請負者の設計、製作、施工の不備に起因する故障が生じた場合は、請負者の責任において直ちに修理または取替えをしなければならない。

1. 8 その他の留意事項

（1）工事施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得たうえで請負者において迅速に処理するものとし、手続きに必要な経費は請負者の負担とする。

（2）請負者は、工事施工にあたって事前に下水道施設管理業務受託者と調整すること。

（3）請負者は、作業前に保安対策等の計画を立てたうえで施工すること。

第2節 給水設備設備

2. 1 構造概要

給水ポンプ及び給水配管の種類は設計図書による。

2. 2 機器の塗装

塗料による防蝕処理が必要な箇所は、塗装を施すものとする。

2. 3 機器の据付

芯出し調整を含むものとし、正常に稼働していることを確認すること。なお、既設配管と接続部及び弁類より漏水等が見られる場合は、監督員と協議し部品取替等により必要な処置を施すこと。なお、当該ポンプ架台基礎を高さ調整のうえ、モルタル仕上げとすること。

2. 4 撤去品の処分

本工事において発生する撤去品については数量および写真を明確に記録、報告し、適正に処分を行うこと。

第3節 その他

3. 1 既設設備の運用

当該設備は、脱水機洗浄用水の給水設備として適正な運用を行うため、施工の際は漏水が発生しないよう注意を払い、必要に応じて監督員に立会を求めること。

3. 2 その他

本仕様書に定めない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議を行い、これに従うこと。